

看護学生のための情報誌

きらり 看護学生



2017年4.5月号

発行☆兵庫県民主医療機関連合会看護学生委員会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目3-7
Tel: 078-303-7351 Fax: 078-303-7353
E-mail: kangakusei@hyogo-min.com



Contents

P2-3 看護の現場より

P4-5 私が出会った患者さん

P6 原発事故避難者健診

P7 ほっと Station

P8 医系学生新歓企画案内





シリーズ・看護の現場より

あたたかい下町の 回復期リハビリテーション病棟

神戸協同病院 回復期リハビリテーション病棟
看護師 谷 茜

看護学生のみなさん、はじめまして！

私は、看護学校を卒業後、神戸協同病院に入職してちょうど3年、回復期リハビリテーション病棟（以下回リハ）では、1年半が経ちました。初めは、回リハ病棟の看護師って何をしていたかわからなかったのですが、日々勉強し、少しずつ理解できるようになってきました。それでは、私の職場を紹介したいと思います☆



☀️ 回復期リハビリテーションとは

脳梗塞で入院された患者さんが急性期病棟で治療され、その後、手足などに麻痺が残った患者さんに、リハビリを行う病棟です。また、骨折をした患者さんも、手術後、回リハ病棟へ移ってリハビリを行います。



★日々のカンファレンス風景★

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士と呼ばれるリハビリテーション科のスタッフが、患者さん一人ひとりに合ったプランを作り、患者さんそれぞれのゴールに向けたリハビリを行っています。

看護師の役割は、患者さんの状態観察はもちろん、毎日行われるリハビリで痛みが出たり、リハビリを1日に何回かに分けて行う時には、つらくないかなど、患者さんの様子に目を配ります。そして、しっかりリハビリを行ってもらえるようサポートしています。

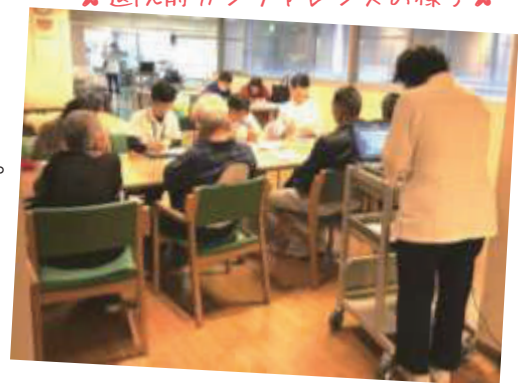


☀️ チーム医療！

患者さんの一人ひとりの状態について、看護師、介護福祉士の間で毎日カンファレンスを行います。その際、必ずカルテに記入することで、スタッフ全員が患者さんの状態を把握できるようにしておきます。

回リハに入院する患者さんは、入院の期限が決まっています。その期限の中で、リハビリスタッフがその患者さんにあったプランと、

★退院前カンファレンスの様子★



短期目標と長期目標を作り、それに従ってリハビリを進めます。

退院が近づくと、患者さんご家族、担当のリハビリスタッフとMSW（医療ソーシャルワーカー。退院などの調整を行う相談員）、退院後に必要になる事業者（例えば、訪問看護ステーションなど）が集まり、退院前カンファレンスを開きます。退院前カンファレンスでは、入院中の患者さんの状態やリハビリの進み具合などを、看護師やリハビリスタッフからご家族や事業者へ説明します。このようにして、患者さんの退院日の決定や、退院後のサービス調整などを行っています。

回リハ看護のやりがい☆

急性期病棟や慢性期病棟とちがい、患者さんとのコミュニケーションの時間が勤務の中でゆっくり取ることができ、患者さんとたくさん話ができます。今、この患者さんが入院して思っていること、リハビリをすることにに対してはどんな風に思っているかなど、不安や悩みを聞くことで、患者さんの思いに看護師として何かサポートできる事はないかと日々考えたりします。

また、毎日リハビリを行う中で、入院したときは車いす介助をしていた患者さんが、退院が近くなると、

押し車で歩くようになっているなど、日々の患者さんの頑張りや回復していく過程を間近で見ることができるのはとてもうれしいです。



★ダイルームでのお食事風景★

看護学生のみなさんへ♪

看護師になって、楽しい時も多く、患者さんに「ありがとう」と言われることがとてもうれしいです。私の職場の先輩に、「こんなに他人から毎日“ありがとう”と言われる職場ってなかなかないし、看護師だからこそだと思う」と言われたことがあります。本当にそうだなと実感します。

看護師の仕事は本当に大変で、勉強の日々ですが、それだけ学んだことが職場に活かされるので、そのことも魅力のうちの一つです。

今年の夏休みには、ぜひ、回リハ病棟でのナーシングセミナーに参加してくださいね！スタッフ一同、お待ちしております♪

〈回リハ病棟の一日の流れ〉

- 6:00 起床・洗面・更衣
日中は普段着で過ごします。
- 8:00 朝食、歯磨き
ダイルームへ集まって、みんなで一緒にお食事をします。
- 9:00 リハビリ
リハビリ担当者がお部屋まで迎えに来ます。
入浴（週2回）
- 12:00 昼食、歯磨き
ダイルームへ
- 14:00 レクリエーション
ダイルームでレクリエーションの時間があります。
- 18:00 夕食、歯磨き
ダイルームへ
- 20:00 就寝準備
パジャマに着替えます。
- 21:00 就寝
おやすみなさい☆

★魚釣りゲームをしている様子★



シリーズ 「私が出会った患者さん」



東神戸病院
緩和ケア病棟
河上 揚子

私が看護師になって最初に勤めた病院で初めて受け持った患者様（Y子さん）は当時 20 代で 1 歳の男の子のお母さんでした。腹腔内に赤ちゃんの頭ほどの大きさの腫瘍が見つかり、K病院で「横紋筋肉腫」と診断されました。

巨大な腫瘍で血管や神経を巻き込んでいるため、まず化学療法が開始され、その副作用との闘いが始まりました。吐き気で食事も摂れず、体はやせ細り、長かった髪もすべて失いましたが、お腹の腫瘍は 1 ミリも小さくなってくれません。

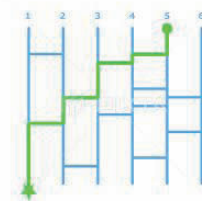
化学療法の合間は同じ病棟で同じように頑張っておられる患者様たちと励ましあったり、時には患者様同士で師長さんの目を盗みこっそり外出して、競馬へ行かれたり、飲みに出かけたりすることもありました。私たちも短時間のスリルを味わいました。

化学療法の効果がないとわかった時、主治医の足が遠のき、その不安を外科医と研修医が毎日訪室して和らげました。



治療がすべて終了した時、体力も気力も失い、次の治療を受けるかどうかの判断に迷い、あみだくじをしてみると「治療しない」になりました。

その頃その病院にいた患者さんのすべてを診て生き方を支えてくれる長髪の神様Dr（K先生）と出会い、そのDrが転職する先の病院へ通院することに決め、Yさんはこれ以上の治療を止めて退院されました。その後は体力も回復され夢に向かって前進、レーシングカートや楽団に入団して活躍したり、看護学校への入学を決意し看護師の資格をとり、神様先生のもと神戸の病院で働き、自身の経験を生かして在宅での看取りの看護もされました。数年たっても癌の進行はほとんど見られず、K先生も「Y子まだ生きてる、宇宙人や。」と毎回大笑いしました。



0000.jp - 21897066



しかし徐々に痛みの増強がみられはじめ、H大学病院を受診、そこで初めて「パラガングリオーマ（傍神経筋腫）」と診断されました。腹腔内にあるこのケースは世界でも当時は 10 数例しか発表されていないとのこと。H大学病院では手術で取りきれれば完治するが、腫瘍からできた複数の血管が動脈を食い破っており、その腫瘍の一部が剥がれ梗塞をおこすと術中死する、腫瘍が食い破った血管は人口血管をつなぐため、薬を服用し続ける必要がある、また腫瘍が巻いていると思われる右腎臓と右脚の神経を切除すれば、右脚には後遺症が残る可能性がある。手術の成功率は 50%、手術しなければ腫瘍は確実に大きくなり、いずれは死に至る可能性があると言われました。



H大学病院の先生は優しく丁寧に説明を繰り返してチームで成功させる決意を伝え、雑談で心をほぐしてくれ、Y子さんの信頼は一気に高まりました。それでも判断に迷い悩んで答えが出せなかった時、また一緒にあみだくじをしてみると「手術する」と出て・・・1997年11月11日、無事15時間に及んだ手術が終了し、長く一緒にいた腫瘍とお別れすることになりました。腫瘍の重さは2キロ、できた血管は100本以上、腎臓も右脚の神経も無事、血管も人口置換は必要なく縫合で済み、手術は大成功でした。



その後、その時の手術執刀医と再婚し、救われた命と日々の時間を大切に毎日一生懸命生きています。2年前に私の恩師でもあるK先生が癌で旅立たれたとき、彼女と久しぶりに会い、共に先生との別れを惜しみながら、今私たちが元気に過ごしていることを報告しました。

今回この原稿を書きたいことを彼女に報告したら、文章も記憶することも苦手な私のために病歴を整理して送ってくれました。感謝感謝です。その1部を紹介します。



つらかった入院だったけど沢山の仲間、それから私の人生を変える出会いがあった。

1人のNs、いつも患者さんに寄り添い、時にはルールを無視しても人間の生きる意味を大切にしてくれる人。彼女の笑顔と優しさに何度も何度も救われた。「看護婦さんになりたい」とつぶやいた数日後、看護学校受験案内を持ってきてくれた。

病気になってつらい思いをしたけれど、人生が変わる出会い、そして看護職についた自分・・・幸せを感じることができている。手術後7年目に次男を授かった。神様Drは2年前に多くの人たちの心を豊かにして天へ召されていった。

今年も11月11日が来る。19年目。50歳となり人生について色々な思いが出てきたけれど、何をおいても私の人生は病気によって豊かなものになったことは間違いない。

Y子より

みなさんも、心に残る患者さんとの出会いを大切に、学生生活を頑張ってくださいね！



避難者健診 in共立病院



6年前の福島原発事故で内部被ばくを心配して兵庫県に避難されている方が約600人おられます。兵庫民医連では被ばくの問題を抱えておられる被害者に寄り添い、気持ちよく健診を受けられる環境を提供していきたいと、2013年より健診を続けています。3月5日（日）に姫路の共立病院で第8回避難者健康診断が行われ、8家族23名（内科11名・小児科12名）が受診しました。

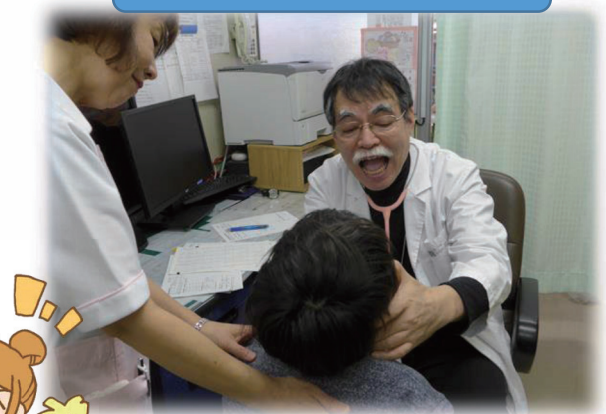
民医連として健康管理の一環として「記録する」お手伝いが出来れば…と考え、ファイルを作成しここへ残していただいています。

今回で8回目となりましたが、長期戦と考え、この避難者健診は10年以上続けていく予定です。

採血も泣かずに頑張りました！



小児科診察の様子



内科診察の様子



終わった後は…イエーイ！



ほっと Station☆

新入生のみなさん、学校には慣れましたか？
これから忙しくなってきますけど、たまには
息抜きもしながら頑張ってくださいね。



正解者から抽選で5名の方に図書カードをプレゼント
します。(返信ハガキをご利用くださいね)

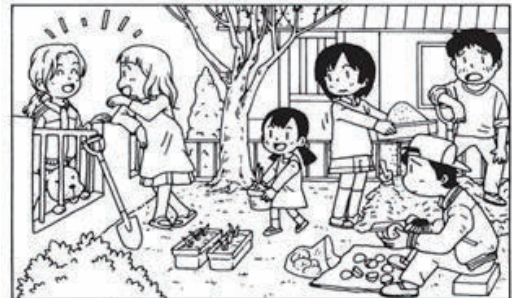
前号クイズの答え

1. 左上・カレンダーの月
2. 中央・ドアのガラス部分の大きさ
3. 時計のふち
4. 右から2番目の人の帽子
5. 右端・窓のフレーム
6. テーブルの厚さ
7. テーブルの上の紙パックがボトルに



7つの マチガイ

【問題】上の絵と下の絵では
7つのマチガイがあります！
どこでしょう？(作・野上和彦)



読者のつぶやき

一日看護師体験で学んだこ
と、感じたことはこれからも忘
れず大事にしていきたいです。
ペンネーム (しらすごはん)

病院で看護師さんがどんな
取り組みをしているかが、よく
分かりました。私も早く看護師
になって働きたいと思います。
ペンネーム (まーち)

国家試験に合格すれば、
新社会人！ 受かってます
ように(-_-)
ペンネーム (匿名希望)



総合診療医・鈴木富雄医師のワークショップ

「病気だけでなく 人を診るということ」

「患者さんと真正面から向き合い、心理社会背景も含めて総合的に診る」「病気だけでなく人を診る」という総合診療の本質について、鈴木医師が熱く語ります★そして、医系学生どうして、ディスカッションして深め、交流しませんか？



鈴木富雄 医師

大阪医科大学総合診療科

「ドクターG」（NHK 総合）ほか、

「たけしの健康エンターテインメント！みんなの家庭の医学」

（朝日放送）にも出演。

2017年 **5月27日**（土）

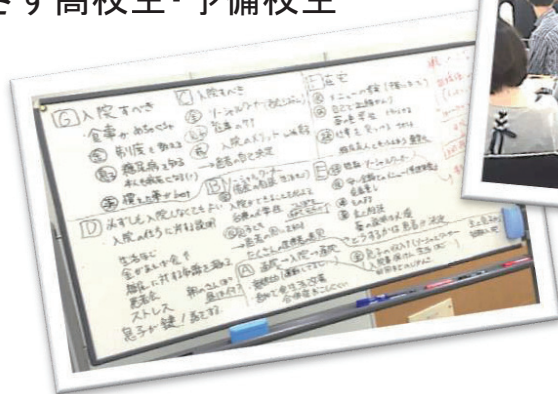
13:30~17:30

会場 神戸市産業振興センター 10階
レセプションルーム

（JR「神戸」駅より徒歩約5分）

対象 医学生、看護学生、薬学生、歯学生、
医療系をめざす高校生・予備校生

参加費 無料



■お問い合わせ・お申し込み先 **【締切 5月17日（水）】**

Email: igakusei@hyogo-min.com 兵庫民医連 医系学生担当 まで

件名に「鈴木富雄医師講演参加希望」と入力の上、

本文に「氏名・学校名・学部学科・学年・電話番号（当日も連絡のつく番号）」を明記してください